

## 職場編

# 令和3年度「ごみゼロやまがた県民運動」

- 本県の「1人1日当たりのごみ排出量（令和元年度）」は**922g**で、少ない方から**全国20位**です。最も少ない長野県の816gより、約100g多い状況です。
- 全国一ごみの少ない県を目指し、まずは**1人1日当たり100g**ごみ（分量例：ミスコピー用紙25枚（A4判）、おにぎり1個）を減らすために、職場全体で積極的に取り組みましょう。
- **ESG（環境、社会、企業統治）に配慮**している企業が重視・選択される時代となっています。企業が持続的に成長し続けるためにもESGを考慮した企業活動が重要です。

## 適切な分別で、プラごみ・紙ごみの削減！

### リデュース（ごみを出さない）

- 事務用品等の在庫管理を徹底し、**休眠物品**を使いましょう。
- インクなどが**交換・補充**できるボールペン等を購入しましょう。
- 紙の使用は最小限に（PC画面の確認で印刷省略など）。

### リユース（繰り返し使う）

- マイボトル・マイカップ**（水筒、タンブラー、マグカップ等）や**マイ箸**を使用しましょう。

### リサイクル（再生利用する）

- プラスチック廃棄物（ペットボトル、食品等付着のない容器包装〔テイクアウト容器は軽く洗って〕等）の**適切な分別**を徹底しましょう。
- 紙ごみは**資源回収**に出しましょう。



酒田市飛島の海岸での漂着ごみ

**Carbon Neutral Challenge**  
～プラごみを減らそう～

## 環境配慮製品の優先購入！

- エコマーク商品**や**山形県リサイクル認定製品**を優先して購入しましょう。



エコマーク



山形県リサイクル製品認定マーク

### 《 出前講座の案内 》

ごみの減量、食品ロス削減などの社内研修等でご活用ください。

《お問い合わせ先》  
県環境科学研究センター  
TEL 0237-52-3132



## おいしく残さず食べきりで食品ロス削減！

- 職場の懇親会では、**3010運動**（開始後30分、お開き前10分は席を立たず料理を楽しんで食べきる運動）などにより、おいしく残さず食べきりましょう。食べきれない場合は、お店の方に確認して、**自宅に持ち帰り**ましょう。
- 食品ロス削減等に取り組む「**もったいない山形協力店**」（飲食店、旅館など）を積極的に利用し、その取組みを応援しましょう。
- 家庭で余った食品は、未利用食品の有効利用を図る**フードバンク活動団体**などへ**寄付**をすることで有効に活用できます。



山形県「食品ロス」ホームページ  
・外食時の食べきり運動  
・もったいない山形協力店  
・フードバンク活動団体

**Carbon Neutral Challenge**  
～環境を守るのは県民一人ひとり～

**ごみゼロやまがた推進県民会議**

お問い合わせ 山形県環境エネルギー一部循環型社会推進課 TEL 023-630-2322